

はじめに

近年の商店街を取り巻く環境は、少子化による人口減少、消費者ニーズの多様化、郊外立地型大型店の進出、インターネット等による商取引などの環境の変化に伴う売上の減少、後継者不足や高齢化による活力の低下等により厳しい状況が続いています。

こうした状況を踏まえ、市町だけに商店街の振興を委ねるのではなく、県としてその振興を図っていく必要があることから、「滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例」において、県が実施すべき中小企業活性化施策として「商店街への来訪客の増加を図るための環境整備、商店街における創業の促進その他の方法により、小売商業およびサービス業の振興を通じた中小企業の事業機会の増大を図ること。」を掲げ、施策を展開しているところです。

当調査は、前回（平成26年度）に実施した内容を基本として、県内の商店街の状況、商店街が抱える課題、現状の取組活動等についてアンケート調査を行うとともに、大型商業施設等に出店している共同店舗等にもヒアリング調査を行い、各地域の商店街等の特性と課題を把握し、今後の商業振興施策の基礎資料とするために実施したものです。

市町、支援機関におかれては、今後の施策展開に本調査の結果を活用いただければ幸いです。

今回の調査の実施にあたり、御協力いただきました各商店街、各共同店舗等、各商工会、各商工会議所をはじめ多くの関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

令和2年3月

滋賀県商工観光労働部中小企業支援課

目 次

はじめに	
序 調査の実施要領	1
1. 統計データの分析	3
(1) マーケット動向について	3
(2) 地域別の動向	6
2. 滋賀県商店街実態に関するアンケート調査結果	7
(1) 商店街の概要	7
(2) 立地および地域資源、商業環境	8
(3) 商店街の最近の景況・近年の変化	9
(4) 商店街の課題と取組	11
3. 商店街ヒアリング調査結果	19
(1) 近年の景況、マーケット動向	19
(2) これまでの取組とその成果	19
(3) 現在抱える問題点・課題	20
(4) 今後の取組の方向性と求められる支援	21
4. 共同店舗等ヒアリング調査結果	22
(1) 近年の景況、マーケット動向	22
(2) 現在抱える問題点・課題	22
(3) 今後の取組の方向性と求められる支援	23
5. 商店街等実態調査等を踏まえて	25
1. 滋賀県内の商店街等の現状と課題認識	25
2. 滋賀県内の商店街等における課題の整理	31
3. 活性化に向けた提言	32